

新興国における医療機器のメンテナンス体制強化に関する研究会について

平成 29 年 1 月 17 日
経済産業省ヘルスケア産業課

1. 開催趣旨

政府は、日本再興戦略に基づき、一般社団法人 Medical Excellence JAPAN や JETRO 等と連携し、官民一体となって、医療技術・サービスの国際展開を推進している。各省連携してこの取組を進めることにより、各国の保健医療水準の向上に貢献し、我が国の医療関連産業の競争力強化を図りながら、平成 32 年度までに海外における日本の医療拠点を 10 カ所構築し、海外の医療技術・サービス市場を 1.5 兆円獲得することを目標としている。

経済産業省においても、新興国におけるネットワークの構築支援や、医療技術・サービスの拠点化を進める事業主体の支援等を通じ、医療の国際展開を加速させ、医療機器産業等の振興も図ってきた。

こうした取組の過程で、医療機器の販売拡大に当たっては、新興国の政府関係者や医療機関等から、医療機器販売におけるメンテナンスの重要性を訴える意見が多く寄せられた。

このため、特に新興国における医療機器のメンテナンス体制のさらなる充実のため、課題の整理を行うとともに、効果的な方策や体制のあり方などを議論することとする。

2. 主な議論テーマ

- ・ 海外（特に新興国）に医療機器を展開する際のメンテナンス体制の現状の課題把握
- ・ メンテナンス体制強化に資する方策や体制のあり方 等

3. 研究会の位置づけ等

「平成 28 年度医療技術・サービス拠点化促進事業」の一環として開催
(研究会の事務局は、同事業受託先(野村総合研究所)が行う)

4. 研究会メンバー

別紙資料 3 の通り

5. スケジュール

第 1 回研究会：平成 29 年 1 月 17 日（火）14 時 30 分～

第 2 回研究会：平成 29 年 1 月 27 日（金）14 時 30 分～

第 3 回研究会：平成 29 年 2 月 24 日（金）14 時 30 分～

※全 3 回の開催を想定

以上